

熊本都市圏 都市交通マスタープラン

K u m a m o t o u r b a n t r a n s p o r t

M a s t e r **P** l a n

[概要版]

1 都市交通マスタープランとは

- 「都市交通マスタープラン」は、パーソントリップ調査などを踏まえ、現状及び将来にわたる都市圏交通の課題に対応するために関係機関が共同で策定する都市圏交通の将来ビジョンです。
- 概ね20年後を目標年次とし、目指すべき都市構造とそれを支える交通体系のあり方を提案します。
- 策定主体は、行政・交通事業者及び学識経験者で構成する「熊本都市圏総合交通計画協議会」です。

2 パーソントリップ調査とは

- 熊本都市圏に居住する人の交通実態について、「出発地」、「目的地」、「交通手段」、「目的」、「移動量」、「所要時間」等を個人属性とともに把握し、将来の都市圏交通に関する施策に反映することを目的とした調査です。
- 平成24年10月～11月に実態調査を実施し、約4.3万世帯、約9.7万人分のデータを収集しました。

<参考> 熊本都市圏における過去のパーソントリップ調査
 第1回：昭和48年、第2回：昭和59年、第3回：平成9年

3 都市圏交通の現状と主な課題

(1) 放射方向の交通需要の増大

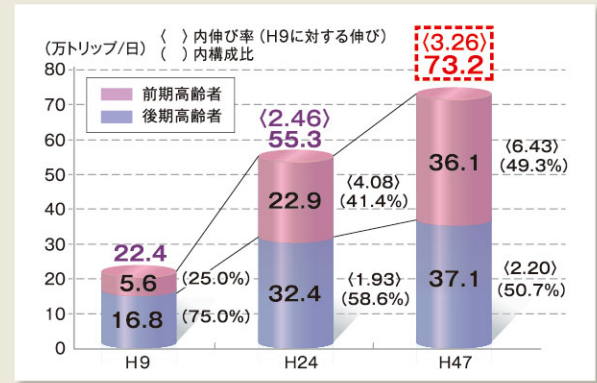
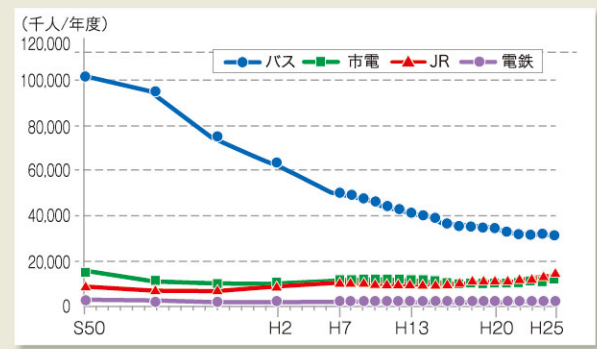
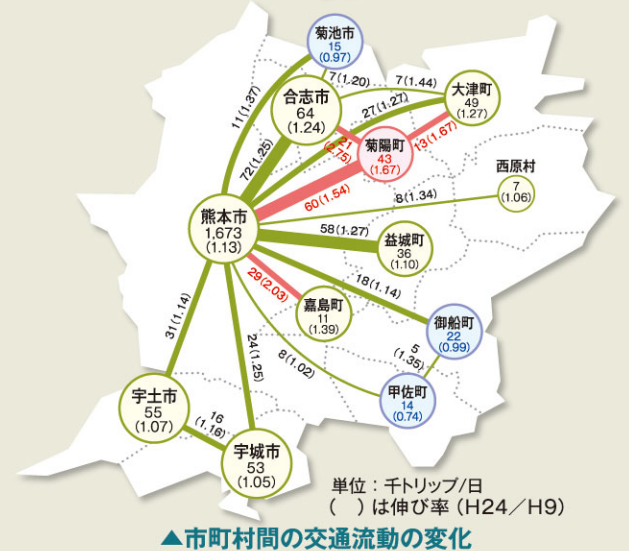
- 熊本市と周辺市町村間の放射・双方向に交通需要が集中しています。
- 合志市、菊陽町、大津町方面では、人口増加や大規模事業所の立地に伴い交通量が増加傾向にあります。自動車の利用割合も増加しているため、放射方向の主要幹線道路で渋滞が発生しています。

(2) 公共交通の利用者減少と交通動態の変化

- バス利用者数は、この30年間で約1/3に減少し、郊外部などでは事業採算が確保できない路線が増加しています。軌道系の利用者数は、安定的に推移しています。
- 通勤・通学交通が減少する一方で、高齢者の増加に伴い日中の私用交通が増加傾向にあります。

(3) 高齢者交通の大幅な増加

- 高齢者交通は、前回調査時（平成9年）と比較して、平成24年には2.46倍に増加しています。概ね20年後の平成47年には3.26倍に大幅増加することが見込まれています。
- 高齢者の自動車利用が増加する中で、高齢者が第一当事者となる自動車事故が増加傾向です。



▲高齢者トリップ数の推移（各年熊本PT調査）

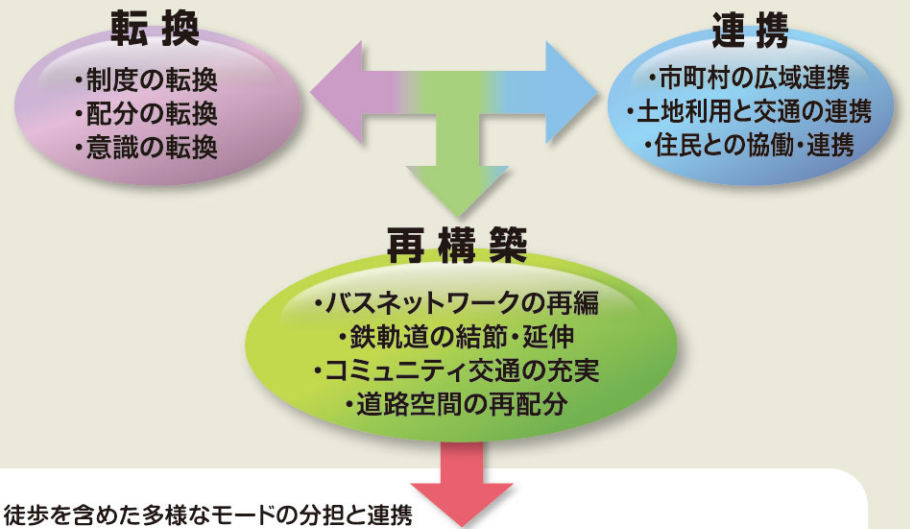
4 交通ネットワークの将来像

「多核連携型の都市圏構造」の形成を支援するため、地域間の交通需要に的確に対応するとともに地域間連携を支える交通ネットワークの将来像として、「放射8方向の基幹公共交通軸」や「2環状11放射道路網」の形成を目指します。

5 将来交通計画の対応方針

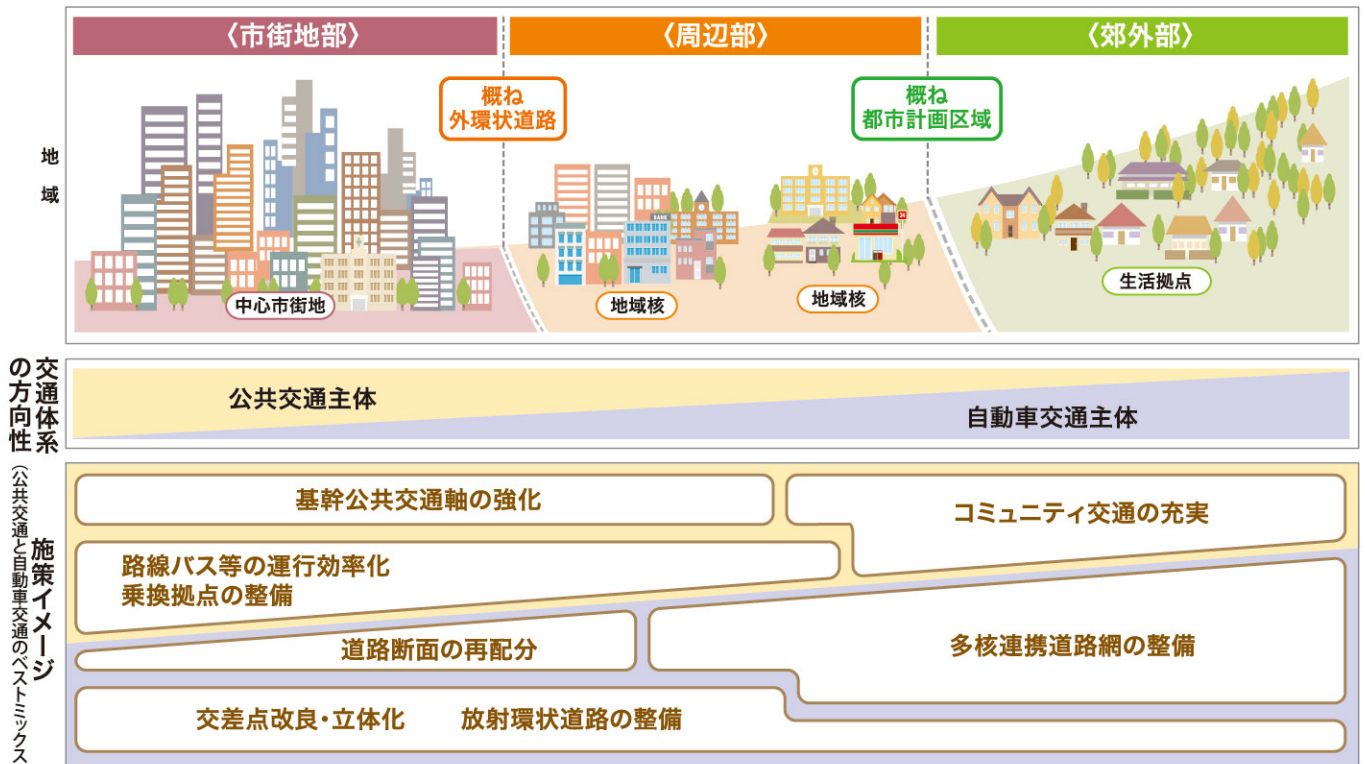
交通体系の最適化 (ベストミックス)

人口減少・超高齢社会等の社会情勢の変化に的確に対応するため、これまでのようにすべての地域が過度に自動車利用に依存してきた交通体系を、住民意識の転換や関係市町村の広域連携のもと、地域特性に応じた公共交通ネットワークや道路空間の再構築により、利便性と効率性を兼ね備えた新たな交通体系(ベストミックス)の構築を目指します。



【ベストミックス】

地域毎の交通特性に応じて、公共交通や自転車・徒歩を含めた多様なモードの分担と連携



○交通需要が大きい市街地部やその周辺部では、道路断面の再配分など、道路空間を効率的に利用し、公共交通を主体とした交通体系への転換に取り組みます。

○郊外部では、コミュニティ交通の充実や道路整備による地域間交通の確保に取り組みます。

○中心市街地では、安全で快適な歩行空間ネットワークの形成とともに、公共交通や自転車交通との連携確保に取り組みます。

6 将来交通計画の視点

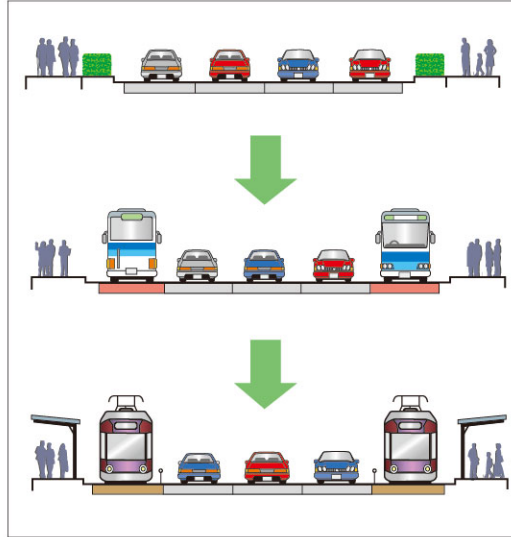
(1) 転換

■ 制度の転換



○公共交通を「公共サービス」の一つと捉え、上下分離方式の導入など、公共交通の維持・確保のための体制や仕組みを転換することが必要です。

■ 配分の転換



○既存の交通インフラを有効活用し、多様な交通手段が安全・円滑に共存できるように道路空間の配分を転換することが必要です。

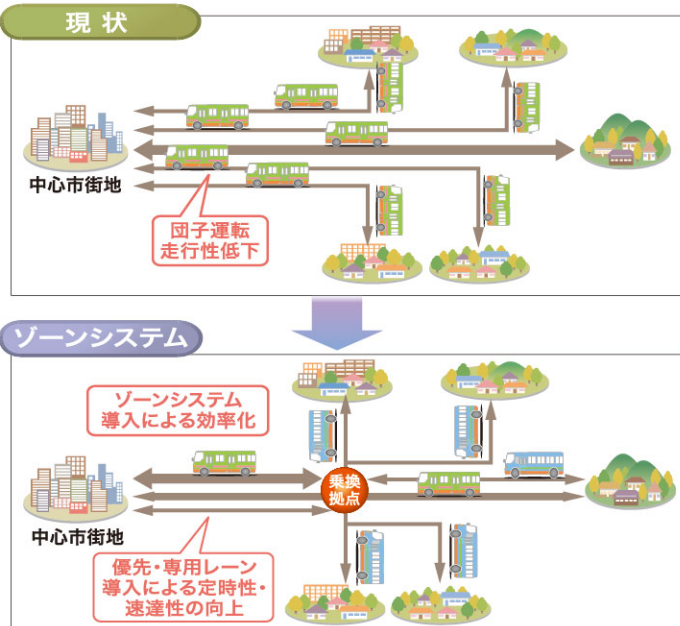
■ 意識の転換



○制度や配分を転換するため、モビリティマネジメントの推進により、過度に自動車を利用する住民の意識や行動の転換を進めていくことが必要です。

(3) 再構築

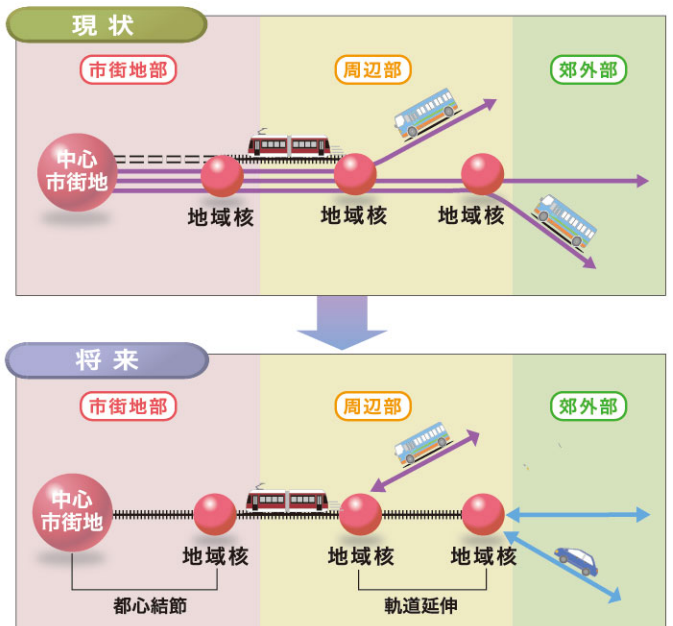
■ バスネットワークの再編



○“幹線”と“支線”に分けるゾーンシステムの導入に取り組み、市街地部の団子運転の解消と運行効率化により路線バスの維持を図ります。

○幹線区間への優先・専用レーンの導入を促進し、定時性・速達性を向上させ、利用者離れの解消を図ります。

■ 鉄軌道の延伸等



○軌道延伸や鉄道新駅の整備により、軌道系ネットワークの利用可能圏域の拡大や地域間の所要時間短縮による自動車からの転換を目指します。

○多両編成化等による輸送力の強化や駅や電停の改良等による利便性の向上に取り組みます。

(2) 連携



■ 関係市町村の広域連携

住民の生活圏や経済圏を踏まえた機能的な交通網を形成するため、行政区域の枠組みにとらわれず、関係市町村間の広域連携が必要です。

■ 土地利用と交通の連携

多核連携型都市圏の実現を効果的に進めるため、医療・福祉、商業、学校等の都市拠点の形成と交通ネットワーク形成の相互の連携が必要です。

■ 住民との協働連携

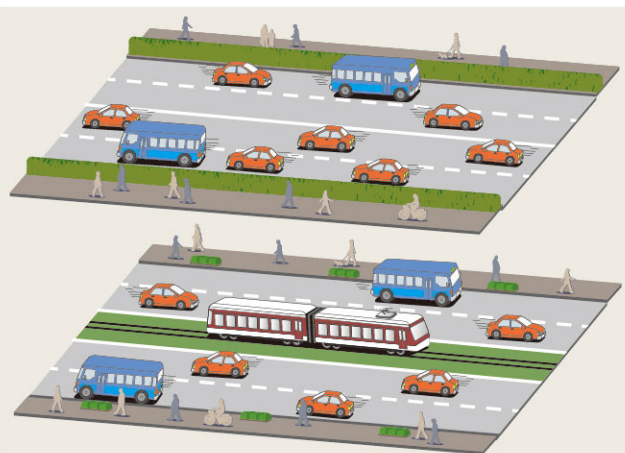
一人ひとりが地域交通の担い手であることを自覚し、住民を含めた幅広い関係者が協働・連携して、交通環境を改善する取り組みを推進していく必要があります。

■ コミュニティ交通の充実

○地域の主要施設や基幹公共交通と結節するコミュニティ交通を隣接市町村連携により効果的に導入し、公共交通が不便な地域の減少を目指します。



■ 道路空間の再配分等



○公共交通の空間確保と一体的となった道路空間の再配分等に取り組みます。

■ 環状道路の立体化等



○自動車交通量が県内最大である国道57号熊本東バイパスにおける主要交差点の立体化などの機動的な渋滞対策に取り組みます。

7 将来交通計画

①公共交通網

○超高齢社会の進展や多様な交通需要に応えるため、きめ細かなネットワークを構築するバスや定時性に優れた鉄軌道、また、地域の実情に応じたコミュニティ交通が結節した機能的な公共交通網の形成を目指します。



- 凡例
- 土地利用等
 - 中心商業業務市街地
 - 市街地
 - 農業ゾーン
 - 自然環境ゾーン
 - 拠点
 - 中心市街地
 - 地域核
 - 生活拠点
 - 工業・流通業務地
 - 工業地
 - 流通業務地
 - バスネットワーク
 - 幹線バス
 - 熊本西環状道路の活用
 - 支線バスイメージ
 - 交通拠点アクセス
 - 乗り換え拠点候補地
 - 交通拠点
 - 鉄軌道ネットワーク
 - 熊本市電
 - 熊本電鉄
 - 新駅設置区間
 - 延伸
 - 結節

■基幹公共交通の提案施策一覧

方面	主な提案施策		概要
① 植木方面	JR鹿児島本線	アクセス改善(各駅) 乗換拠点整備	駅前広場、パーク&ライド、サイクル&ライド等 植木周辺
	路線バス	新たなインフラの活用 既存区間の機能強化	熊本西環状道路を活用した快速バス 運行本数、料金収受の円滑化等
② 合志・菊池方面	熊本電鉄	電鉄市電の結節 電鉄市電の相互乗入	上熊本、水道町 ※(都)上熊本法成寺線の整備 上熊本、水道町
	路線バス	乗換拠点整備 アクセス改善	御代志周辺 駅前広場、パーク&ライド、サイクル&ライド等
③ 菊陽・大津方面	JR豊肥本線	新駅設置	竜田口～武蔵塚間 三里木～原水間
	路線バス	乗換拠点整備	楠周辺
④ 長嶺方面	路線バス	乗換拠点整備	小峯周辺
⑤ 益城・空港方面	熊本市電	既存区間の機能強化 延伸	多両編成化、軌道敷への乗入抑制等 健軍町～沼山津～益城～空港方面 ※(主)熊本高森線の改良
	路線バス	乗換拠点整備	健軍周辺
⑥ 嘉島方面	熊本市電	延伸	辛島町～南熊本方面 ※国道266号の改良
	路線バス	乗換拠点整備	嘉島周辺
⑦ 宇土・宇城方面	JR鹿児島本線	アクセス改善(各駅)	駅前広場、パーク&ライド、サイクル&ライド等
	路線バス	乗換拠点整備	川尻周辺
⑧ 田崎・城山方面	熊本市電	既存区間の機能強化 延伸	多両編成化、軌道敷への乗入抑制等 田崎橋～田崎市場～西区役所方面 ※(都)熊本駅城山線の整備
	路線バス	乗換拠点整備	小島周辺
幹線バスの共通施策		幹線バスの強化	公共交通優先信号など、優先・専用レーン、快速バス等

■公共交通の利用促進に必要な提案施策一覧

	主な提案施策	概要
公共交通の利用促進 などに必要な施策	<ul style="list-style-type: none"> 広域交通拠点と公共交通の連携強化 公共交通システムの機能強化 他の交通手段との連携 	交通センター(メインバスターミナル)、熊本駅(サブバスターミナル)の整備等 ICカード、乗換検索システム、ロケーションシステム、共通路線図・時刻表、低床車両の導入等 パーク&ライド、サイクル&ライド等

※上記は、新たなバスネットワークや鉄軌道ネットワークの概ねのルートや位置を提案するものであり、導入にあたっては詳細な検討が必要です。

② 幹線道路網

熊本市と周辺市町村、また、近隣市町村間相互の連携や都市圏内外の広域な交流を支える2環状11放射の骨格幹線道路網の形成を促進するとともに、交差点改良による交通円滑化及び基幹公共交通軸形成と一体となった道路整備を目指します。また、地域特性を考慮しながら、その他関連する道路を含めた一体的整備を目指します。



■ 2環状11放射道路網の提案施策一覧

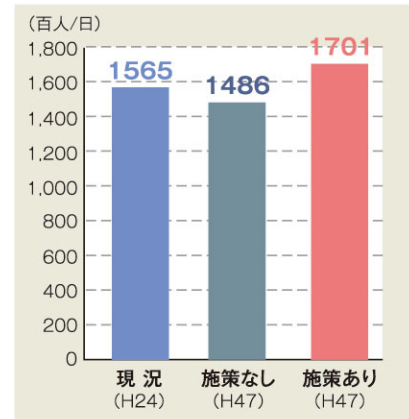
	路線名	提案施策
内環状道路	① (都)上熊本弓削線	・(都)上熊本弓削線の整備(菜園町～坪井)
	② (都)上熊本細工町線	・(都)上熊本細工町線の整備(細工町付近)
	③ (都)池田町花園線	・(都)池田町花園線の整備(上熊本2丁目付近)
	④ (都)手取本町清水線	・(都)手取本町清水線の整備(坪井付近)
外環状道路	⑤ 熊本西環状道路	・熊本西環状道路花園工区・池上工区の整備促進
	⑥ 熊本西環状道路	・熊本西環状道路砂原工区の整備
	⑦ 国道57号熊本東バイパス	・主要交差点の立体化
	⑧ 国道3号熊本北バイパス	・国道3号熊本北バイパス1工区の整備促進
第1放射道路	⑨ 国道3号	・国道3号植木バイパス1工区の整備
	⑩ 国道3号	・国道3号植木バイパス2・3工区の整備促進
第2放射道路	⑪ 中九州横断道路	・中九州横断道路(熊本市～大津町間)及び熊本環状連絡道路の整備促進
	⑫ 熊本環状連絡道路	・中九州横断道路の整備(大津町以東)

	路線名	提案施策
第3放射道路	⑬ 国道387号	・国道387号の改良(合志市須屋～合志市御代志)
第4放射道路	⑭ 国道57号	・国道57号瀬田拡幅の整備促進
	⑮ (一)住吉熊本線	・(一)住吉熊本線の改良(合志市幾久富～菊陽町津久礼)
第5放射道路	⑯ 国道443号	・国道443号の改良(菊陽町曲手～大津町室)
第6放射道路	⑰ (主)熊本益城大津線	・自衛隊前交差点のクランク解消
	⑱ (一)堂園小森線	・(一)堂園小森線の整備促進(益城町小谷～益城町杉堂)
	⑲ (主)熊本高森線	・(主)熊本高森線の改良(益城町古閑～益城町寺迫)
第7放射道路	⑳ 国道266号	・国道266号の改良(熊本市城南町千町～嘉島町鯉)
第9放射道路	㉑ 国道3号	・熊本天草幹線道路(熊本宇土道路、宇土道路)の整備促進
第10放射道路	㉒ 熊本天草幹線道路	・熊本天草幹線道路(熊本宇土道路、宇土道路)の整備促進
	㉓ 熊本天草幹線道路	・熊本天草幹線道路の整備
第11放射道路	㉔ 有明海沿岸道路II期	・有明海沿岸道路の整備

8 期待される効果

■公共交通利用者数の増加

- 施策を講じない場合、依然として増加傾向にある自動車利用や人口減少に伴い、公共交通利用者数は減少し、公共交通の維持が困難になることが予測されます。
- 路線バスの運行効率化を図るゾーンシステム等の導入に加え、バス優先レーンの導入、軌道系公共交通の延伸等により定時性・速達性を高めることで、公共交通利用者が増加し、公共交通の持続的維持や道路混雑の軽減などが期待されます。



▲公共交通利用者数の変化予測

■道路混雑区間延長の短縮

- 公共交通の維持、拡充による自動車利用の増加抑制や交差点の立体化等により渋滞区間解消が期待されます。



▲市街地部の道路混雑 (速度20km/h 未満) 区間の延長

D助さん (70歳)
嘉島町在住

熊本中央病院へ
通院

○いまは…
約2100円

○将来イメージ
約500円

ほかにも、例えば、こんな効果……

タクシー移動に
かなりの出費…

おサイフに
やさしい!

9 今後の取り組み

■アクションプランの策定

都市交通マスタープランで提示したビジョンを実現するためには、提案された施策の具体的な取り組み方を示す実行計画 (アクションプラン) を策定し、施策を推進していきます。

実行計画は、交通ネットワークの段階的な整備過程における当面 (5～10年間) の目標像を設定し、それに必要な施策を総合的に整理するとともに、事業主体や整備手法を明確にします。

この実行計画に基づき、施策の進捗管理や3～5年ごとの事業効果の検証をもとに必要な見直しを行いながら、着実、かつ、継続的な施策の実施により、目指すべき将来像に向けて取り組んでいくこととしています。

〈将来ビジョン〉

都市交通マスタープラン

〈アクションプラン〉

交通ネットワークの整備に
関する実行計画

進捗管理・効果検証

熊本都市圏総合交通計画協議会

○お問い合わせは

熊本県土木部道路都市局都市計画課

熊本市都市建設局都市政策課

TEL 096-383-1111 (代表) E-mail: toshikeikaku@pref.kumamoto.lg.jp

TEL 096-328-2111 (代表) E-mail: toshiseisaku@city.kumamoto.lg.jp